



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ  
 コード番号 5726 URL <http://www.osaka-ti.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉崎 康昭

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 島本 信英

TEL 06-6413-3310

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	28,328	10.4	831	48.7	795	58.8	543	
2019年3月期第3四半期	31,631	2.9	1,621	14.6	1,929	8.7	8,052	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	14.77	
2019年3月期第3四半期	218.83	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	77,688	34,663	44.6
2019年3月期	80,928	34,305	42.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 34,663百万円 2019年3月期 34,305百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		5.00	5.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期末の配当予想は未定です。

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,300	12.3	1,000	56.7	900	62.8	500		13.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は[添付資料]P.7「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	36,800,000 株	2019年3月期	36,800,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,336 株	2019年3月期	1,315 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	36,798,669 株	2019年3月期3Q	36,798,686 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善は続いているものの、米中貿易摩擦のリスクや消費税増税後の消費者マインドの動向等に留意が必要とされるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

当事業につきましては、チタン事業では、国内向けは一般産業用途向けにおける需要の伸びに減速の傾向が見られるものの、輸出向け航空機用需要の増加に伴いチタン事業の売上高は26,153百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

なお、現在スポンジチタンの設備稼働率が9割を超えている中、今後の更なる需要拡大に対応するため本社工場（兵庫県尼崎市）の休止中の小型炉をコストミニマムかつ最短工期で部分的に再稼働させるための準備に取りかかっており、本年7月に稼働開始の予定であります。

高機能材料事業では、半導体市場の回復の遅れにより高純度チタンの出荷が依然低迷したこと等により、売上高は1,452百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

また、前事業年度に撤退することを決定し生産を終了したポリシリコン事業の残存在庫の売却による売上高は721百万円であります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、チタン事業、高機能材料事業合計で27,606百万円（前年同期比8.7%増）となりました。（全社合計は、前年同期比10.4%減の28,328百万円）

損益につきましては、チタン事業での売上高の増加はあったものの、原材料価格の上昇等により営業利益は831百万円（前年同期比48.7%減）、経常利益は795百万円（前年同期比58.8%減）、四半期純利益は543百万円（前年同期は、ポリシリコン事業の撤退損失および大阪北部地震等の影響を特別損失に計上したことから8,052百万円の損失）となりました。

(参考)事業別売上高

(単位：百万円)

		当第3四半期累計期間	前年同期	増減率(%)
チタン事業	国内	10,266	9,954	3.1
	輸出	15,887	13,854	14.7
	計	26,153	23,808	9.8
高機能材料事業		1,452	1,577	△7.9
(小計)		27,606	25,386	8.7
ポリシリコン事業		—	6,245	—
その他		721	—	—
合計		28,328	31,631	△10.4

(注) その他欄に記載の売上高は前事業年度に撤退することを決定し、生産を終了したポリシリコン事業に関する残存在庫の売却によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①資産

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は、77,688百万円と前事業年度末と比べ3,240百万円減少いたしました。これは、有形固定資産、原材料及び貯蔵品が増加したものの、現金及び預金、売掛金が減少したことが主な要因であります。

②負債

当第3四半期会計期間末の負債の残高は、43,024百万円と前事業年度末と比べ3,599百万円減少いたしました。これは、設備関係未払金が増加したものの、借入金及び事業撤退損失引当金が減少したことが主な要因であります。

③純資産

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、34,663百万円と前事業年度末と比べ358百万円増加いたしました。これは、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したものの、四半期純利益により利益剰余金が増加したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年4月26日発表の通期の業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日(2020年1月31日)公表いたしました「2020年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,997	7,950
売掛金	17,019	15,155
商品及び製品	8,305	7,801
仕掛品	2,080	2,154
原材料及び貯蔵品	3,948	5,326
その他	151	128
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	42,498	38,512
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,899	9,534
機械及び装置（純額）	7,482	8,123
土地	14,823	14,823
建設仮勘定	812	1,397
その他（純額）	360	365
有形固定資産合計	33,379	34,244
無形固定資産	365	561
投資その他の資産	4,685	4,369
固定資産合計	38,430	39,175
資産合計	80,928	77,688

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,684	4,517
短期借入金	8,000	2,500
未払金	1,276	1,258
未払法人税等	422	39
設備関係支払手形	47	62
設備関係未払金	883	2,205
賞与引当金	356	87
事業撤退損失引当金	1,242	1,309
その他	986	460
流動負債合計	17,901	12,440
固定負債		
長期借入金	24,600	27,200
資産除去債務	1,414	1,434
退職給付引当金	1,884	1,899
事業撤退損失引当金	774	-
その他	49	49
固定負債合計	28,722	30,583
負債合計	46,623	43,024
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,739	8,739
資本剰余金	8,943	8,943
利益剰余金	16,565	16,924
自己株式	△10	△10
株主資本合計	34,237	34,597
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	67	66
評価・換算差額等合計	67	66
純資産合計	34,305	34,663
負債純資産合計	80,928	77,688

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	31,631	28,328
売上原価	26,516	23,640
売上総利益	5,115	4,687
販売費及び一般管理費	3,494	3,856
営業利益	1,621	831
営業外収益		
受取利息及び配当金	33	59
為替差益	239	—
不用品売却益	76	190
受取賃貸料	36	35
補助金収入	42	41
その他	7	72
営業外収益合計	436	400
営業外費用		
支払利息	121	68
為替差損	—	199
シンジケートローン手数料	2	2
その他	3	165
営業外費用合計	127	436
経常利益	1,929	795
特別利益		
受取保険金	—	178
特別利益合計	—	178
特別損失		
固定資産除却損	87	158
事業撤退損失	12,416	—
災害による損失	870	—
特別損失合計	13,373	158
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△11,444	815
法人税等	△3,391	272
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,052	543



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

年間の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前事業年度に対し一時差異、経営環境等に著しい変化がある場合においてはその影響を加味しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	チタン事業	ポリシリコン事業	高機能材料事業	
売上高				
外部顧客への売上高	23,808	6,245	1,577	31,631
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	23,808	6,245	1,577	31,631
セグメント利益又は損失(△)	1,511	△182	292	1,621

(注) セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差異は生じておりません。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ポリシリコン事業」セグメントにおいて6,648百万円の減損損失を計上しております。

当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計
	チタン事業	高機能材料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,153	1,452	27,606	721	28,328
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,153	1,452	27,606	721	28,328
セグメント利益又は損失(△)	876	△10	866	△35	831

(注) 1 セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差異は生じておりません。

2 その他欄に記載の売上高及びセグメント損失は前事業年度に撤退することを決定し、生産を終了したポリシリコン事業に関する残存在庫の売却によるものです。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。